福岡県教育庁筑豊教育事務所　社会教育室　読書の啓発事業

ちくほう式

読書の合言葉
「ち・く・ほ・う」

「一日一読（いちにちいちどく）」のすすめ！！

ちょっとずつ　はじめよう！

くりかえし　つづけよう！

ほんえらびを　たのしもう！

うちどくを　やってみよう！

　子どもたちの読書習慣の定着は、「学ぶ力の向上」、「豊かな心の育成」、「コミュニケーション能力の育成」につながります。
　また、「家庭読書（うちどく）」は、「家庭の教育力の向上」につながります。
　さあ、「ち・く・ほ・う」を読書の合言葉として、家族全員で、「一日一読」を取り組んでみましょう！！

ちょっとずつ　はじめよう！

読書を楽しむ きっかけづくり が大切です!!

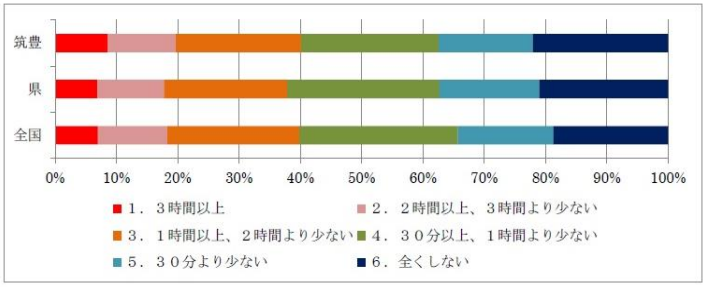
～平日（月～金）の読書時間～

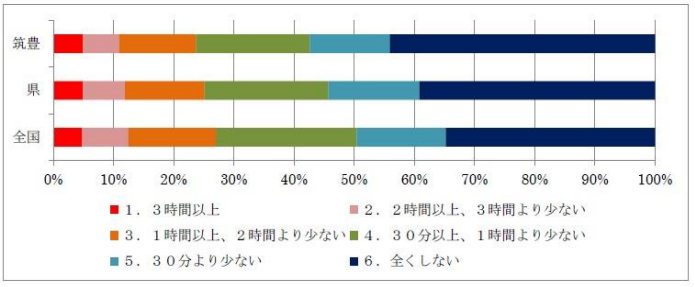
＜小学校６年生＞

選択肢	1	2	3	4	5	6
筑豊	8．6	11．1	20．4	22．5	15．3	22．1
県	6．9	10．9	20．0	24．8	16．3	21．0
全国	7．0	11．3	21．5	25．9	15．6	18．7

＜中学校３年生＞

選択肢	1	2	3	4	5	6
筑豊	4．9	6．0	12．8	18．9	13．3	44．1
県	4．9	7．0	13．2	20．6	15．1	39．2
全国	4．8	7．6	14．6	23．4	14．8	34．8





「平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査（児童・生徒質問紙）」（平成31年4月　文部科学省）

筑豊地区では、「１時間以上読む」と答えた割合は、小学校６年生で４０．１％であり、全国平均よりも高くなっています。しかし、「全く読まない」と答えた割合は、小・中学生共に全国平均よりも高くなっており、特に中学校３年生では４４．１％と半数近くにも及びます。

学年が上がっても、自分から進んで読書をする習慣を身に付けるためには、時間を決めたり、環境を整えたりして、読書の楽しさを味わわせるきっかけをつくることが大切です。

きっかけづくり①
～時間を決める～

☆はじめは、夕食前や就寝前など１日に５～１０分間でいいので、読書をする時間を決めましょう。慣れてきたら、時間を少しずつ長くしていきましょう。

☆大人も子どもといっしょに読書をすると、効果が上がります。

きっかけづくり②
～環境を整える～

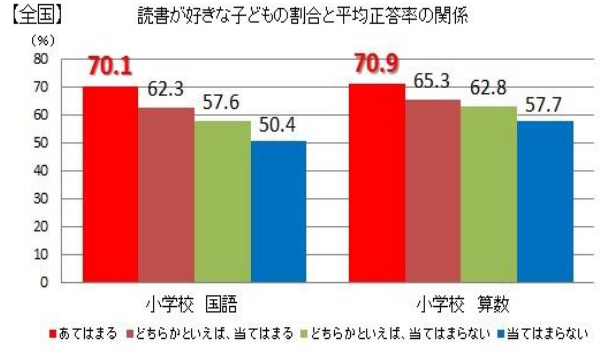
☆家庭でみんなが集まる部屋に、子どもが読みたくなるような本を３～４冊置いてあげましょう。
（例）絵本、短い話、図鑑など

☆読書の間、テレビなどのメディアのスイッチを切り、みんなが集中して読書ができる環境を作りましょう。

くりかえし つづけよう！

読書を続けると、こんな効果があります！！

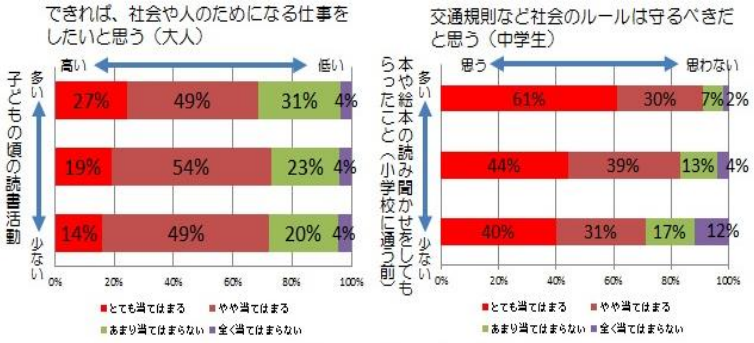
学力の向上



「平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査 報告書・調査資料」
(文部科学省ホームページ)

読書が好きな子どもほど、学力の向上につながります！！

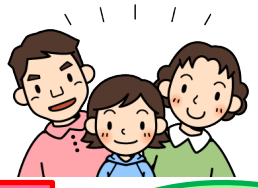
豊かな心の育成 規範意識の向上



「子どもの読書活動の実態とその影響・効果に関する調査研究」
(平成25年 国立青少年教育振興機構)

子どもの頃からの読書活動が多いほど、将来への希望をもつ未来志向や社会のルールを守る意識などの規範意識の向上につながります！！

◎一番大切なことは、おうちの方からの声かけや励まし、そしてほめ言葉です！



やってみよう！！ ～読書ひとこと日記～

自学でも使える！

＜記入例＞ ※ノートに線をひいて作ることができます。

	読み始め	読み終わり	本の題名	コメント	おうちのひとから
1	12/10	12/12	ふたりはともだち	かえるくんががまくんに手紙を書いてあげるところが、やさしいなあと思いました。	かえるくんみたいに、友だちにやさしくなれるといいね。
2					
3					

本を読んで、楽しかったところや感動したところを文や言葉にして書きます。

本を読んだ子どもに対してのメッセージを書きます。

◎テーマを決めて読んでいくと、続けやすくなります。
（例）好きな動物、行ってみたいところ、季節、
部活動（スポーツ、音楽）など

ほんえらびを　たのしもう！

図書館には、本選びのヒントがいっぱい！

各市町村の図書館には、読書を楽しむヒントがたくさんあります。
図書館では、家庭読書（うちどく）にふさわしい本を紹介するコーナーや、読書ボランティアによる「おはなし会」などのイベントなどがあります。
お休みの日などに、近くの図書館に出かけてみましょう！！

↑おはなし会（福智町図書館）

←家読コーナー（飯塚市立図書館）

筑豊地区の公共図書館（図書室）

飯塚市立飯塚図書館	飯塚市飯塚14-67	TEL0948-22-5552	FAX0948-22-5700
〃　穂波図書館	飯塚市秋松407-1	TEL0948-29-1172	FAX0948-24-7600
〃　嶺田図書館	飯塚市鹿毛馬407-1	TEL09496-2-1034	FAX09496-2-2425
〃　庄内図書館	飯塚市綱分792-5	TEL0948-82-4155	FAX0948-82-2188
〃　ちくほ図書館	飯塚市長尾1390-1	TEL0948-72-3849	FAX0948-72-3854

嘉麻市立嘉穂図書館	嘉麻市大隈町1228-1	TEL0948-57-3610	FAX0948-57-3661
〃　山田図書館	嘉麻市上山田1347-10	TEL0948-53-1143	FAX0948-52-1811
〃　稲築図書館	嘉麻市岩崎1141	TEL0948-42-7046	FAX0948-42-1366
〃　碓井図書館	嘉麻市上臼井767	TEL0948-62-5174	FAX0948-62-5167

田川市立図書館
田川市新町11-61
TEL 0947-44-0384
FAX 0947-44-0384

桂川町立図書館
嘉穂郡桂川町土居420-2
TEL 0948-65-4946
FAX 0948-65-5655

添田町立図書館
田川郡添田町大字添田1202
TEL 0947-82-4800
FAX 0947-82-4808

赤村住民センター
図書室
田川郡赤村大字内田1183
TEL 0947-62-0003
FAX 0947-62-3017

福智町図書館・歴史資料館
（ふくちのち）
田川郡福智町赤池970-2
TEL 0947-28-2855
FAX 0947-28-2866

OTOレインボーホール
図書室
田川郡大任町大字大行事3090
TEL 0947-44-0384
FAX 0947-44-0384

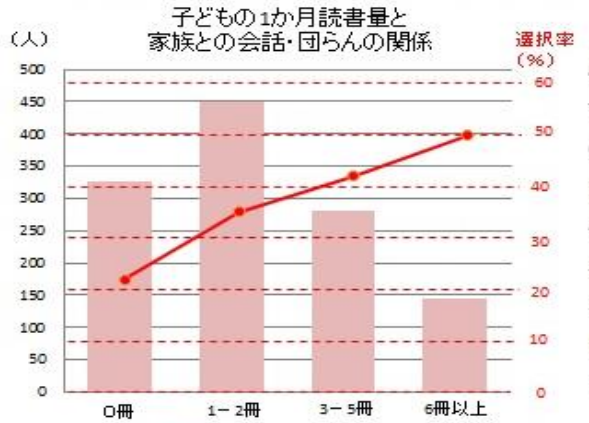
糸田町立図書館
田川郡糸田町2023-1
TEL 0947-26-0038
FAX 0947-26-2526

川崎町立図書館
田川郡川崎町大字川崎425-2
TEL 0947-73-2699
FAX 0947-73-2648

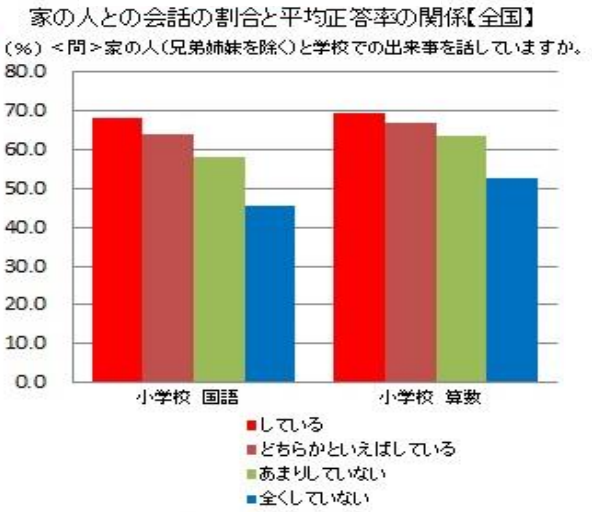
香春町図書室
田川郡香春町大字高野987-1
TEL 0947-32-3353
FAX 0947-32-2513

うちどくを　やってみよう！

「うちどく」には、こんな効果があります!!



「子どもの読書実態調査（小4～中3対象）」
（平成27年　学研・講談社）



「平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査
報告書・調査資料」（文部科学省ホームページ）

**読書量が多い子どもほど、家庭での会話が増え、
家庭の教育力の向上につながります。**

うちどくを楽しくするための３つのポイント

ポイント１「うちどくの日」を決めましょう。
- 家族のライフスタイルに合わせて、取り組む日時を決めましょう。
- 時間は、夕食後や就寝前などの10分～1時間などと設定するといいです。
- 家族のみんなが楽しく無理なく行いましょう。
- 慣れてきたら、回数や時間を増やしていきましょう。

ポイント２「我が家流」の方法を決めましょう。
- 家族で同じ本を読みます。
- 家族の一人がみんなに読み聞かせをします。
- 家族のそれぞれが好きな本を読みます。
- １冊の本を順番で音読をします。

ポイント３　読んだ本について交流しましょう。
- 読んだ本についての会話を心がけましょう。
- おもしろかったことや感動したことを話し合いましょう。
- 保護者の子どもの頃の読書体験について話してみましょう。
- 工作や化学実験、料理の本を読んで、実際に体験しましょう。

みなさんの読書活動を応援します！！

〇筑豊教育事務所では、地域の読書ボランティアや市町村職員等、社会教育主事と協力して「読書活動応援隊」をつくり、学校やＰＴＡ、地域を対象に、家庭読書の啓発や読書の大切さについての講話などを行っています。

学校での学習参観、懇談会、入学説明会、ＰＴＡ保護者集会などの機会に活用できます。

派遣の依頼やお問合せ等がありましたら、筑豊教育事務所社会教育室までご連絡ください。

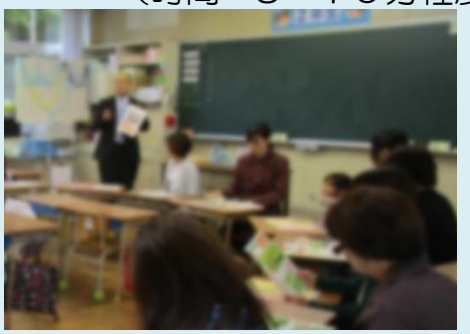
「読書活動応援隊」の活用例

学習参観日

読書ボランティアの読み聞かせと
社会教育主事の「うちどく」の説明
（時間：１５～４５分程度）

学級懇談会

社会教育主事の「うちどく」の説明
（時間：5～１０分程度）



入学説明会

社会教育主事の「うちどく」の説明
（時間：5～１０分程度）

＜連絡先＞福岡県教育庁筑豊教育事務所　社会教育室
〒８２０－０００３
福岡県飯塚市立岩１４０１－２
ＴＥＬ　０９４８－２５－２６０２
ＦＡＸ　０９４８－２５－４９４８

鍛ほめ福岡メソッド